

子どもをとりまく安全で優しい生活環境をつくる

家庭 危険回避能力を育み、正しい交通マナー等、親が子どもにとっての手本となりましょう。

地域 子どもの登下校、外遊びの際など、子どもの安全を気にかけて地域全体で見守りましょう。

職場 安心・安全なまちづくりに積極的に協力しましょう。

保幼学 子どもたちの安全確保に努めましょう。

行政 1.「子育てバリアフリーのまち金沢」の推進
安心して外出できる環境、安心・安全な道路交通環境を整備します。

2.良質な住宅の確保と住環境の整備
子育て世帯に望ましい住宅と住環境を整備するとともに、まちなか定住を支援します。

■子ども公共交通ふれあい事業
子どもたちがバスや電車の楽しさを体験し、公共交通になれ親しみながらマナーを身につけます。

■いい街金沢住まいづくり奨励金
ファミリー世帯を対象に、新築住宅購入借入金の一部を助成します。

■まちなか住宅建築奨励金
まちなかでの金沢らしい住宅の新築・購入に対し、奨励金を交付します。

3.子どもの安全の確保

子どもの事故予防、防犯・防災対策を推進します。

計画の推進と評価

「かなざわ子育て夢プラン2010」は、社会全体の協働により推進していきます。

計画の進捗状況の確認とその評価は「金沢市少子化対策推進会議」において行い、公表するとともに、必要に応じて目標等を見直し、最終評価は平成26年(2014年)度末に行います。

また、施策の展開については、様々な機会を捉えて市民からの評価や要望を聞く機会を設けていきます。

かなざわ 子育て夢プラン 2010

[概要版]

平成22年(2010年)3月 金沢市福祉健康局こども福祉課
〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号
TEL:(076)220-2299 FAX:(076)220-2360
E-mail:kodomo@city.kanazawa.lg.jp



子育てお役立ちWEB
モバイル版

子育て支援情報は
こちらから

●いいねっと金沢URL <http://www4.city.kanazawa.lg.jp>

●子育てお役立ちWEB <http://www.kanazawa-kosodate.net/>

●子育てお役立ちメール登録 <http://www4.city.kanazawa.lg.jp/11003/mailnews/>

金沢市少子化対策 推進行動計画



かなざわ 子育て夢プラン 2010

[概要版]



理念

みんなで育む 子どもの笑顔
子育ての喜びが実感できるまち金沢

基本的
視点

●限られた子育て期間に親子が
豊かな時間を共有できる環境づくり

●金沢で生まれ育った子どもたちが
再び金沢で子育てしたいと思えるまちづくり



この計画は...

- 次世代育成支援対策推進法に定める金沢市の市町村行動計画(後期)にあたります。
- 「かなざわ子育て夢プラン2005」を引き継ぎ、金沢での子育てを支援する計画です。

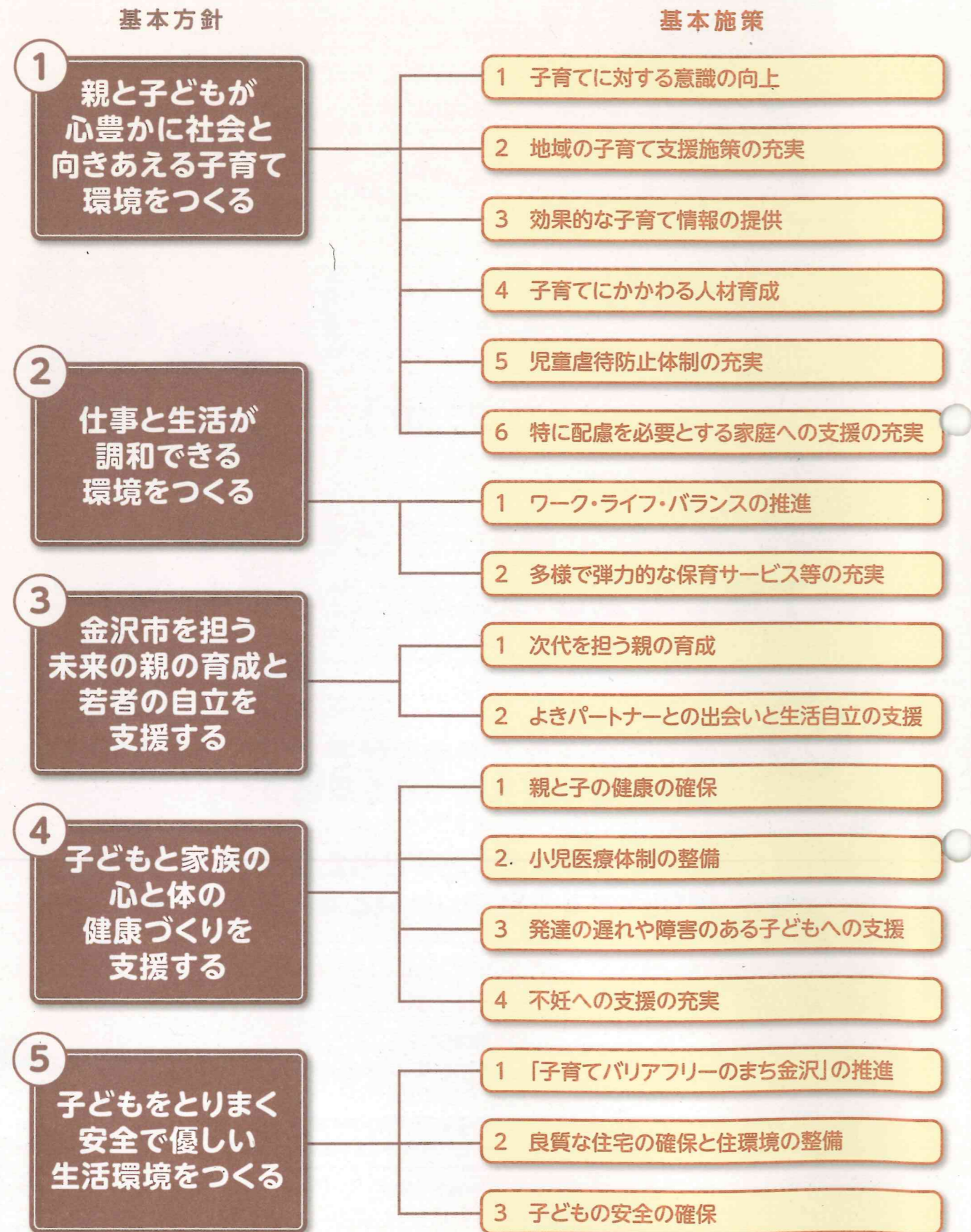
計画期間:平成22年(2010年)度~平成26年(2014年)度

平成22年3月 金沢市

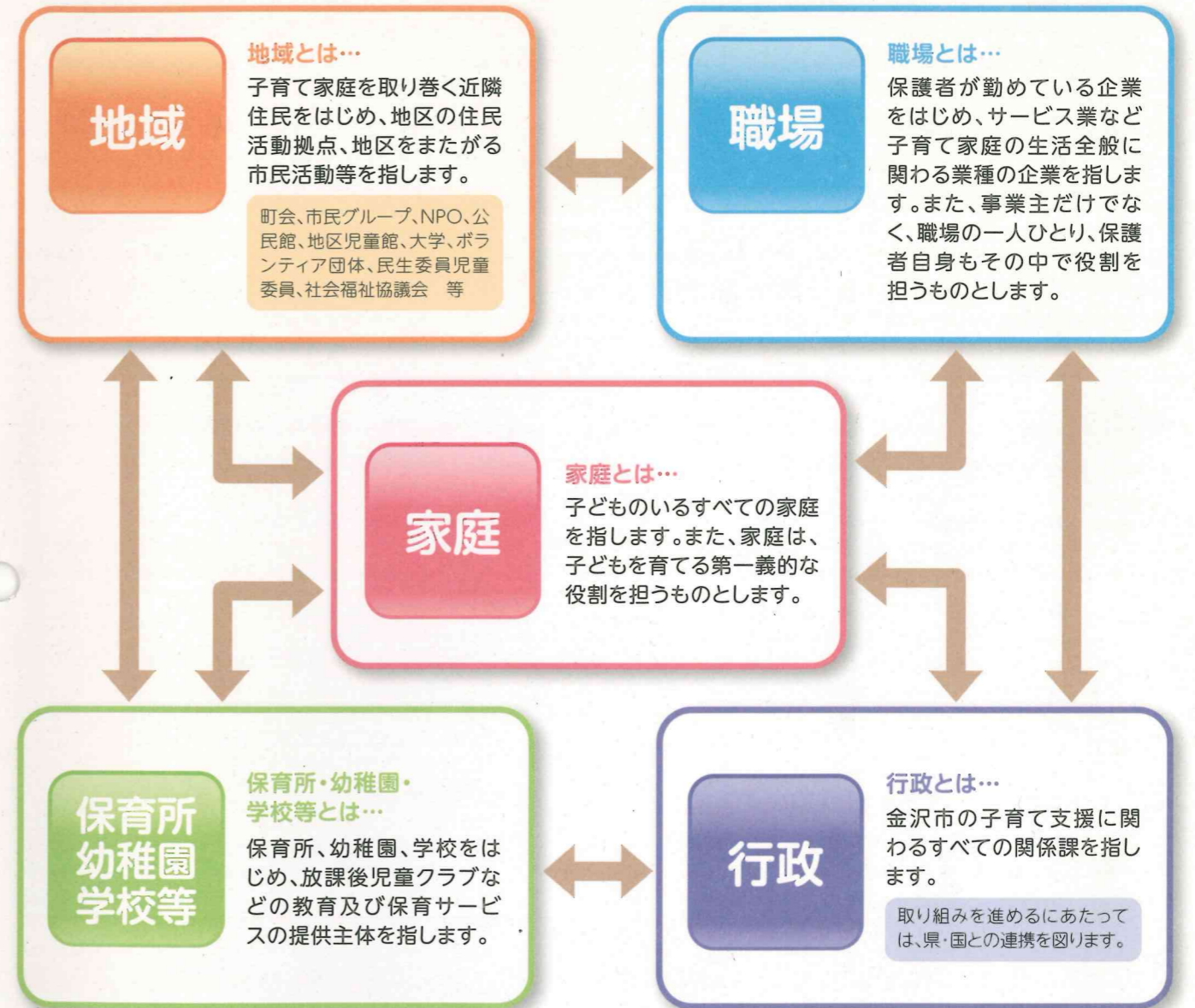


施策の体系

本計画の体系は「理念」と「基本的視点」を踏まえて、五つの基本方針から成り立っています。

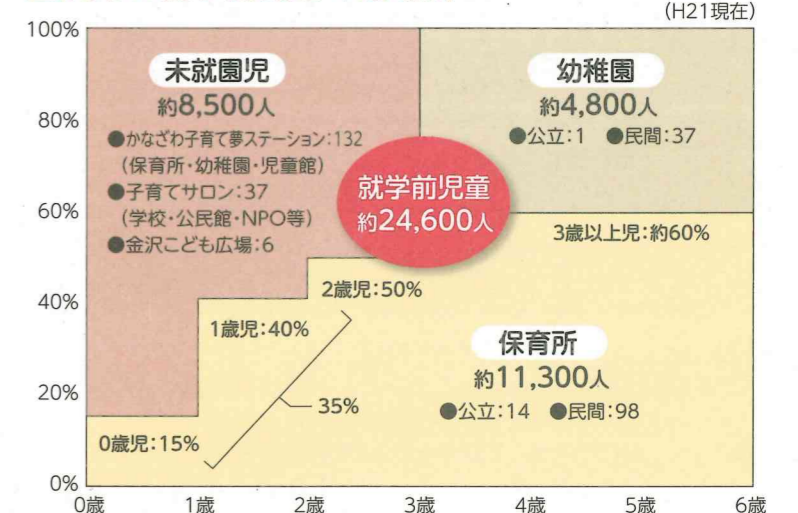


取り組み姿勢のイメージ



「みんなで育む 子どもの笑顔 子育ての喜びが実感できるまち金沢」を実現するためには、行政の取り組みを着実に推進していくことはもちろん、私たち一人ひとりが、家庭、地域、保育所・幼稚園・学校、職場においてそれぞれ役割を認識し、一体となって取り組みを進めていくことが大切です。

金沢市の就学前児童の居場所 (H21現在)



施策の展開

基本方針①

親と子どもが心豊かに社会と向きあえる子育て環境をつくる

家庭 日々の暮らしの中で様々な人とのふれあいを通じて、子育ての喜び、親子で向き合うことの素晴らしさを実感しましょう。

職場 働きやすい環境づくりは、子どもの病気時に従業員が帰宅できるような職場づくりから始めましょう。

行政 1.子育てに対する意識の向上
親子が向き合う時間を大切に、子育て家庭を取り巻く人たちの意識の醸成を図ります。

- 子育てファミリーカレッジ
初めて親となる方を対象に、今どきの子育て情報や家族の絆の大切さを再認識できる講座を開きます。
- 生命(いのち)の絆「緒つつみ」事業
生命を授かった絆“へその緒”を包む「緒つつみ和紙」を、メッセージを添えて贈ります。
- “このまち”赤ちゃん 夢ギフト
金沢で誕生したことをお祝いするメモリアルギフトを贈ります。

2.地域の子育て支援施策の充実

子育て支援拠点や一時的な保育サポートの充実と、親子のふれあい、社会参加を推進します。

- かなざわ子育て夢ステーション
地域の妊産婦や乳幼児を持つ保護者を対象に、地域の保育所・幼稚園・児童館で気軽に利用できる育児相談や講座を実施します。
- 子育てサロンの充実
地域のボランティアや主任児童委員などが中心になり、地域ぐるみで運営されている乳幼児とその保護者の集いの場です。
- 金沢子ども広場
親子がいつでも気軽に集い、交流や相談ができる場です。
- まちなか子育て支援事業
まちなか子育てサロン、まちなか子育てフェスタなどを百貨店や、まちなかの空き店舗などで行います。
- 一時的な保育サポートシステム
一時預かり、ファミリーサポートセンター、ショートステイなど多様なサービスを提供します。
- 遊びと親子の交流教室
かんがる一教室、かるがも教室など、1、2歳児と保護者の交流教室を地域で開催します。
- かなざわ子育て 虹色クーポン
子育てサービスや文化・スポーツ施設の利用助成により、子育ての負担軽減、及び親子のふれあいを応援します。
- はじめまして絵本(ブックスタート)
絵本の読み聞かせを通じた親子のふれあいを応援します。

地域 地域の子どもはみんなで育てる意識を持ち、子育て家庭も含め交流が持てるよう、人と情報が集まる場をつくりましょう。

保幼学 適切な保育サービス・教育の実施と情報提供を行い、子育て家庭を支えましょう。

3.効果的な子育て情報の提供

電子媒体や紙媒体の情報伝達だけでなく、対面での心の通った情報提供に努めます。

- 子育てお役立ちWEB・子育てお役立ちメール
子育て情報を一元化して、幅広く提供します。また、子育てに役立つ情報やイベント情報をメールで定期配信します。
- 金沢子育てお役立ちBOOK
・妊娠～出産期の情報
あんしん出産編「わくわくU-mo(ウーモ)」は母子手帳交付時にお渡しします。
・出産～育児期の情報
すくすく子育て編「のびのびB-no(ビーノ)」は新生児家庭訪問時にお渡しします。
- 子育て夢先案内
子育て情報の案内役がお手伝いします。教育プラザ富樫&城北児童会館には子育て支援チーフコーディネーター、市立保育所&地域子育て支援センター等には子育て支援コーディネーターを配置します。



4.子育てにかかわる人材育成

子育て支援のネットワーク化を図り、支援に携わる人たちの養成や資質向上の機会を設けます。

- 地域子育て応援隊
子育てサロンスタッフのスキルアップのため、交流会の開催や城北児童会館職員の派遣による、手遊び等の指導を行います。
- 保育士再就職支援
市主催の保育士研修に、就労を希望する有資格者の参加枠を設け、スムーズな就労につなげます。
- 金沢子ども料理塾サポーター養成講座
子どもたちが、楽しく安心して料理に取り組めるようサポートを行う人材を育成します。

5.児童虐待防止体制の充実

本市では、児童相談所を設置しており、虐待相談窓口の一元化により、迅速な対応を行います。

- 金沢子ども見守りネットワーク(要保護児童対策地域協議会)
虐待の防止などについて、関係機関が連携します。
- 児童虐待防止対策推進事業
学生や市民グループの企画・運営により、児童虐待防止運動の輪を広げます。

6.特に配慮を必要とする家庭への支援の充実

ひとり親家庭や、経済的なサポートを要する家庭への支援や社会的養護の充実に努めます。

- ひとり親家庭日常生活支援事業
ひとり親家庭を対象に家庭支援員を派遣し、子育てを支援します。
- 児童扶養手当
子どもを養育しているひとり親世帯に手当を支給します。新たに父子家庭が対象となります。
- あったかファミリーお泊まり事業
施設入所児童が家庭生活を体験することにより、社会性を培うとともに、情緒の安定などを図ります。



金沢市の子育て支援拠点



(H21現在)

仕事と生活が調和できる環境をつくる

家庭 仕事と家庭の望ましいバランスについて考え、家族みんなで協力しながら、子どもと向き合っていきましょう。

職場 ワーク・ライフ・バランスの概念を理解し、制度を整え、またそれが活用される職場づくりをしましょう。

行政 1.ワーク・ライフ・バランスの推進
希望するバランスで仕事と家庭が両立できる環境づくりを支援します。

- ワーク・ライフ・バランス推進事業
仕事と生活の調和を目的に雇用環境の改善に向けた意識改革のためのセミナーを開きます。
- 子育てに優しい企業の認証
雇用環境整備に積極的に取り組んだ市内の企業を認証します。



地域 ワーク・ライフ・バランスの概念を理解し、社会全体で子どもを育てていく地域の役割を考え、協力しましょう。

保幼学 多様な保育サービスで、ワーク・ライフ・バランスを支えましょう。

2.多様で弾力的な保育サービス等の充実
量的にも質的にも充実した保育サービスの維持に努めます。

- 種々の特別保育事業の充実
保育所の延長保育、夜間保育、休日保育、年末保育など、就労形態に応じた保育サービスの充実を図ります。
- 病児一時保育の拡充
市内7か所の医療機関に併設し、病児・病後児の保育を行います。
- 施設整備
大規模改修や建て替えなどによる耐震化を図ります。
- 放課後児童クラブの拡充
地域の実情に応じた運営を支援し、放課後の児童の健全育成に努めます。
- ファミリーサポートセンター機能強化
病後児や急な預かりに対応できるよう機能の強化を図ります。

金沢市を担う未来の親の育成と若者の自立を支援する

家庭 子どもの様々な可能性を伸ばすとともに、子どもの手本となる行動を心がけましょう。

職場 子どもの職場体験等を、積極的に受け入れたり、若手従業員の交流の機会を提供していきましょう。

行政 1.次代を担う親の育成
異年齢、世代間交流の推進や、思春期の心と体の健康づくりの支援など、時代を担う親の育成に努めます。

- フレッシュ学生まちなかサロン
地元大学と協働し、まちなか子育てサロンの企画・運営を通じて、学生主体の地域貢献についての実践研究を行います。同時に、子どもとのふれあいを通して、次代の親の育成を行います。
- 木と遊ぶデザイン製作(地産児遊)
工業デザインを学ぶ学生に、子どもの育ちに応じた遊具デザインを公募し、優秀作品を金沢産材で試作します。
- 金沢「絆」教育推進事業
中学校を対象とした体験活動やシンポジウムの開催、全市ボランティア週間の設定等、「絆」教育を多面的に推進します。

地域 地域のイベントに積極的に子どもや若者を巻き込み、様々な体験と交流の機会を提供しましょう。

保幼学 豊かな自然や歴史など金沢の特長をいかし、様々な体験の機会を提供しましょう。

2.よきパートナーとの出会いと生活自立の支援
若い世代の自立のための就業支援を行うとともに、地域活動等を通して若い世代の交流を促進します。

- ゆめまちづくり活動支援事業
市民活動団体から、出会い・結婚に関する個性的なまちづくり企画を募ります。
- 安定雇用促進奨励金
国の「試行雇用事業」で引き続き常用雇用となった若年者及び母子家庭の母等を雇用する企業に対し、奨励金を交付します。
- 産学交流人材定着促進事業
大学等の就職担当者や地元中小企業がお互いの情報を交換し合い、地元企業の魅力を周知し、若者の地元定着を図ります。

子どもと家族の心と体の健康づくりを支援する

家庭 子どもを含め、家族みんなが健康で過ごせるよう、生活習慣に気をつけ、かかりつけ医をもつなど、もしもの対応を日頃から身につけましょう。

職場 従業員が働きながら、妊娠・出産・育児ができるような職場づくりを目指しましょう。

行政 1.親と子の健康の確保
福祉健康センターを中心に母子保健事業の展開を図ります。

- 妊産婦健康診査
妊産婦の健康管理の向上を図るため、医療機関に委託して、15回の健診を実施します。
- 乳幼児健康診査
定期的な集団健診、個別健診により、さまざまな角度から子どもの発達をサポートします。
- 安心出産育児支援ネットワーク事業
ハイリスクの妊産婦や乳幼児に対し、医療機関と連携し、早期から家庭訪問等の支援を行います。
- 元気に育て! 赤ちゃん訪問事業
生後まもなく家庭訪問し、母子の健康支援と育児不安の解消、育児情報の提供を行います。
- 予防接種費用の助成
定期予防接種券の送付、任意予防接種の接種勧奨などの情報提供に加え、任意予防接種費用について金沢市独自の助成を行います。
- 食育推進
食に対する教室の開催や保育所や学校の給食などにより、「食育」の啓発を行います。
- 歯科保健
子どもたちのむし歯予防など歯の健康を維持します。



2.小児医療体制の整備
救急医療体制や感染症予防、事故予防の啓発を図ります。

- 急病診療事業
休日在宅当番医制度や金沢総合健康センターでの夜間急病診療により、救急医療体制を維持します。
- 子どもの事故防止啓発
子どもの事故防止啓発コーナーの充実を図るとともに、乳幼児健診などでの啓発を行います。

地域 子どもが集まる場では、事故防止に心がけましょう。

保幼学 日頃から子どもの健康状態を把握し、事故・感染症等の際は、迅速な対応を行いましょう。

3.発達の遅れや障害のある子どもへの支援
きめ細かな相談・療育体制の充実を図ります。

- こども総合相談センターの療育支援
幼児相談室での継続的な親子支援、幼児期から中学生までの総合巡回相談、教育プラザ富樫での専門相談などきめ細かな支援を行います。
- 統合保育、特別支援教育
保育所や学校において、発達の遅れなど特別な支援を要する子どもに細やかな保育・教育を行います。
- 放課後児童クラブにおける障害児の受け入れ
障害のある児童を受け入れる児童クラブを支援します。



4.不妊への支援の充実
不妊に悩む夫婦に対する相談体制の充実と、精神的・経済的負担の軽減を図ります。

- 情報提供の充実
不妊治療を実施する医療機関等や不妊に関する相談機関等の情報提供を行います。
- 不妊治療費の助成
不妊治療にかかる治療費の一部を助成します。

